

健康経営による個人と組織の価値最大化を目指し、
健康経営の最新情報を提供するイベント

—米国における健康経営の第一人者 Ronald Loepke (ロナルド・リブケ) 氏を招聘—

健康経営 カンファレンス 2018

健康経営の本質をひもとく
～個人と組織の価値最大化を目指して～

日時：2018年5月15日〔火〕8:00–19:30 (7:30開場)

場所：虎ノ門ヒルズフォーラム

費用：無料 (要申込)

参加申し込みURL：<http://www.kenkokeieiupdate.com/>



ABOUT

「健康経営」とは、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することです。企業理念に基づき、従業員等への健康投資を行うことは、従業員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらし、結果的に業績向上や株価向上につながると期待されます。

「健康経営カンファレンス2018」は、政府・企業・医療それぞれの立場から健康経営*の推進の一助となる貴重な情報・提言をいただくべく、複数のセッションで構成しております。Ronald Loepke (ロナルド・リブケ) 氏によるキーノートのほか、国民皆保険制度をもつ我が国における社会保障制度を踏まえた健康経営の在り方、その未来について経済産業省、厚生労働省、健康保険組合連合会、健康経営研究会、日本総合研究所、それぞれの代表者がディスカッションを行うステージ、「自律」「健康課題」「データ」「リテラシー」というテーマ別に健康経営を深掘りするセッション等、健康経営の本質に迫り、個人と組織の価値最大化を目指すための有意義な情報提供を行います。

キーノート

KEYNOTE

10:00-12:00

定員: 500名

“Workplace Wellness: The Business Value of Health and the Power of Prevention”

スピーカー

Ronald Loepke

(ロナルド・リプケ氏 (米国産業環境医会 理事長 (2013-14))

モデレーター

森晃爾氏

(産業医科大学 産業生態科学研究所 教授)

※言語: 英語 日本語の同時通訳あり

テーマセッション

THEME SESSION

I: 「クリエイティビティを高める働き方へのアプローチ」

時間 8:00-9:30

定員 150名

スピーカー 松木一永氏 (BEworks アソシエイト)
田仲薫氏 (IDEO ディレクター)

II: 「健康経営2.0～個人の健康課題は何か」

時間 13:30-15:30

定員 150名

スピーカー 中村耕三氏 (国立障害者リハビリテーションセンター顧問)

III: 「IoTが拓く新時代～データは誰のものか」

時間 13:30-15:30

定員 150名

スピーカー 富原早夏氏 (経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課 総括補佐)

IV: 「ライフリテラシー～お金と健康 時間の観点から～」

時間 13:30-15:30

定員 150名

スピーカー 藤野英人氏 (レオス・キャピタルワークス株式会社 代表取締役社長)
野崎展史氏 (厚生労働省 保険局 保険課)

モデレーター 吉沢康弘氏 (インクルージョン・ジャパン株式会社 取締役)

Workplace Wellness Conference 2018

スペシャルセッション

SPECIAL SESSION

16:00-18:30

定員: 500名

日本の健康経営 これまでとこれから

パネリスト

江崎禎英氏

(経済産業省 商務・サービスグループ 政策統括調整官)

安藤公一氏

(厚生労働省 保険局 保険課長)

白川修二氏

(健康保険組合連合会 顧問)

岡田邦夫氏

(特定非営利活動法人健康経営研究会 理事長)

モデレーター

西沢和彦氏

(株式会社日本総合研究所 主席研究員)



参加申し込みURL
<http://www.kenkokeieiupdate.com/>

お問い合わせ先 健康経営カンファレンス実行委員会
電話: 03-6441-4658 (平日10-12時、13-18時 土日祝休)
メールアドレス: kenkokeiei@hakuodo.co.jp